

めざす児童生徒像

生徒信条 なにごとにも ・誠意をつくす ・熱意をもってする ・創意をこらす ・善意をもってあたる 「求めてやまぬ心」
--

※児童生徒結果・教員結果・保護者結果

目標	項目	目標指標	評価達成度アンケート内容・調査項目	中間				年度末				達成状況の分析	改善策
				数値・アンケート結果 (%)			※差	数値・アンケート結果 (%)			※差		
				教員	児童生徒	保護者		教員	児童生徒	保護者			
(学校で設定)	道徳教育の推進	全項目の達成度平均を80%以上にする。	① 学校がチームとして充実した教育活動を実践できるよう、組織的・協働的な学校運営への参画を行った。	100				95.8				①について それぞれの役割を明確にし、各自の持ち味を生かせるようにしたり、活動を自分事としてとらえられるようにしたりと工夫してきたことにより、教育活動への参画意識の向上は継続的に図れたものと考えられる。 ②・③・④・⑤について 「特別な教科 道徳」の時間の授業改善を含む取組の充実を目指し、他方、その他の教育活動の場面においても、道徳的価値を基盤とし価値づける取組を進めたことから、中間時よりも概ね各項目は向上したと言える。	①について 主任層を中心とする縦と横の関係性を軸に、今後も教育目標の実現に向けて取組を推進していく。 ②・③・④・⑤について 道徳推進教師・研究部を中心として、今後も道徳教育の充実を目指した取組に着手していく。特に、⑤家庭や地域と連携した道徳の授業の実践について検討していく。
			② 自分にはよいところがあると思う。	91.7	78.8	85.2	83.3	82.3	86.9				
			③ 人が困っているときは、進んで助けている。	87.5	91.4	87.4	87.5	91.4	89.2				
			④ いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う。	66.7	94.7	96.7	87.5	96.2	93.7				
			⑤ 地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う。	75	72.7	58.1	75	58.6	64.7				
			集計										

目標	項目	目標指標	評価達成度アンケート内容・調査項目	中間				年度末				達成状況の分析	改善策
				数値・アンケート結果 (%)			※差	数値・アンケート結果 (%)			※差		
				教員	児童生徒	保護者		教員	児童生徒	保護者			
石川県共通重点項目	業務の改善	全項目の達成度平均を85%以上にする。	① 80時間越えゼロに向け、時間外勤務の削減に取り組んでいる。	62.5				62.5				①・②について 週1回の企画調整会議（主任を対象）を軸に、それぞれの分掌において見直しをもって活動を推進できるようにし、また業務に偏りが出ないように、目標・ねらいを全職員に浸透できるようにしたことから、若干ではあるが、中間時よりも向上したのではないかと考える。	①・②について 若手教員が多いことから、教育活動の目標やねらいについては、事前に十分な共通理解を図れるようにする。他方、若手研修を充実させることで、教育活動の方法・手法等について、見直しをもった効率的な業務の推進に結びつくようにする。
			② 学校組織の中で自分の役割が明確であり、創意工夫しながら取り組むことができている。	83.3				87.5					
			集計										

目標	項目	目標指標	評価達成度アンケート内容・調査項目	中間				年度末				達成状況の分析	改善策
				数値・アンケート結果 (%)			※差	数値・アンケート結果 (%)			※差		
				教員	児童生徒	保護者		教員	児童生徒	保護者			
小松市共通重点項目	学校研究	全項目の平均を中間・・・90%以上年度末・・・95%以上にする。	① 研究主題に迫る目指す授業スタイルを共有し、単元（授業）構想シートなどの具体的な取組を共通実践している。	95.7				83.3				①②について 2学期に道徳の授業づくりに関する学校全体での校内研修会を行ったのは、12月末のみである。加えて2学期は行事が多いため、そのことを見越して、夏休み中に校内研修会や要請訪問を設定し、指導案検討や模擬授業を行ったという経緯がある。したがって、アンケート回答時には、項目への職員の意識が薄くなり、中間の結果よりも減少したのではないかと考える。	①②について 日頃から研究のテーマやスタイルが意識され、日々の授業づくりに活かされるような学校研究体制の確立を目指す。そのためには、道徳教育の推進で重ねられた組織的な動きを軸に、教科部会の充実を図りたい。また、教務部と連携し、日程や学力向上の方向性を調整し、視点を明確にした教科部会を設定し充実させる。目指す授業や付けたい力を明確にすることを示しながら、単元構成や一単位時間のねらいをはっきりさせられるような取組の提案とチェック体制の構築を図る。
			② 授業研究では、教職員一人一人が子供の姿を語ったり、改善案を示したりするなど主体的に取り組んでいる。	100				95.8					
			集計										
			③ 児童生徒は、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる。	82.6	81.3	-1.3	87.5	77.3	-10.2				
			④ 児童生徒は、話し合う活動では、話し合う内容を理解して、相手の考えを最後まで聞き、友達との考え（自分と同じところや違うところ）を受け止めて自分の考えを伝えている。	91.3	91.9	0.6	83.3	88.9	5.6				
	指導力の向上	「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善	全項目の平均を中間・・・90%以上年度末・・・95%以上にする。	⑤ 児童生徒は、振り返る活動の中で、授業の目標に沿って自分の学びの変容を実感したり、学びに対する達成感を得られたりしている。	95.7	81.1	-14.6	100	75.5	-24.5			
				⑥ 児童生徒は、コンピュータなどのICT機器を、他の友達と意見を交換したり、調べたりするために使用している。	82.6	87.6	5	91.7	88.6	-3.1			
				⑦ 自分と違う意見について考えるのは楽しい。	82.6	78	57.4	-4.6	91.7	78.8	68.1	-12.9	
				集計									
				⑧ 児童生徒は、授業内での意図的に取り組むよう提案したこと、目標指標を上回る結果であった。他方、16%余りの否定的回答があったことから、その取組は徹底して行われたものとは言えないと捉えている。	87.5				83.3				
学力の向上	カリキュラム・マネジメント	全項目の平均を中間・・・80%以上年度末・・・85%以上にする。	① 指導計画の作成に当たっては、学校の教育目標の実現に向け、各教科等の教育内容を教科横断的な視点で組み立てている。	95.7				91.7			①②について 学校方向ロードマップを拡大印刷し職員室に掲示することで、担当者が役割を意識できるようにしたことから、目標指標を大きく上回った。各自の役割が十分理解された上で実践を進めることができたものと考えられる。 ③について 学力調査分析をもとに、課題となる問題について、授業内で意図的に取り組むよう提案したこと、目標指標を上回る結果であった。他方、16%余りの否定的回答があったことから、その取組は徹底して行われたものとは言えないと捉えている。 ④について 昨年度から5校での教務部会を開催し「学びの道しるべ」を用いて学力調査結果の課題について交流を行っている。しかし、校内での共有が十分でなかったため、8割あまりの結果に留まっているものと考えられる。 ⑤について 家庭学習の取組として、学習方法や課題の課し方等を校内で共通理解を図っている。学習用端末を活用した家庭学習に取り組めるよう課題を工夫している。	①②について 来年度の学力向上・授業改善・学校研究の取組の修正・改善について、学校研究と一緒に本年度中に計画し、次年度の学力向上につなげる。また、月毎の教科部会や、定期的な検証の機会を計画の中に確実に位置づける。 ③について 年度当初に学力向上の取組の目的や意義について、全職員が意識できるよう工夫する。また、教科部会で分析したことを共通実践し、短いスパンで検証する場面を確実に設定することで、学力向上につなげていく。 ④について 小中連携についての取組を、校内で情報共有できるように、場面を設定し共通理解するための時間を十分に確保する。	
			② 児童生徒や学校、地域の実態を捉えて教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立している。	91.7				87.5					
			③ 全職員が学力向上の取組の目的や意義を理解し、課題の解決を期待できると納得して共通実践に取り組んでいる。	95.8				83.3					
			④ 校区の小・中学校間で学力について情報交換し、課題について共有している。（小中連携）	87.5				83.3					
			集計										
家庭学習	①②の平均を中間・・・80%以上年度末・・・85%以上にする。	① 家庭学習の取組として、学習方法や課題の課し方等を校内で共通理解を図っている。	83.3	61.4	54.8	-21.9	83.3	55.5	51	-27.8			
		② 学習用端末を活用した家庭学習に取り組めるよう課題を工夫している。	79.2	67.7	53.3	-11.5	91.7	69.2	60	-22.5			
		集計											